

都道府県における障害者施策単独事業一覧(平成26年度)

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	生活支援	地域精神保健福祉連絡協議会 (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	平成8年度	931	精神障害者の支援に関する関係機関の連絡協議会の開催。
福岡県	生活支援	心の電話事業 (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	昭和61年度	6,000	県下4ブロックにおいて、福岡県地域精神保健協議会が実施している「心の電話相談事業」に助成を行う。
福岡県	生活支援	精神障害者夜間休日電話相談事業 (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	平成23年度	11,481	精神障害者の症状の急変や精神障害者及びその家族の不安感に対処するため夜間・休日における電話相談を行う。
福岡県	生活支援	持ち込み車両による技能試験の実施 (警察本部運転免許試験課)	平成20年度	-	運転免許取得希望者に対する利便の向上を図るため、持ち込み車両による技能試験の実施や専門的な知識を有する相談員による運転適性相談を実施する。 また、指定教習所に対する身体障害者用車両の持ち込みによる教習及び技能試験検定等について必要な指導を実施する。
福岡県	生活支援	交通安全講習 (警察本部交通企画課・運転免許試験課)	平成20年度	-	身体障害者に対して、交通ルールに対する理解を深め、交通マナーを習慣づける交通安全教室等を実施する。 また、聴覚障害者に対して、字幕スーパー入り交通安全DVD及びルビ入り地方版資料を効果的に活用し、運転免許取得時及び免許更新時における講習を実施する。
福岡県	生活支援	腎臓疾患患者福祉給付費 (福祉労働部障害者福祉課)	昭和53年度	2,346	勤務や高齢者の介護等の都合上、夜間に人工透析を受けている腎臓疾患患者に対し、通院に伴う交通費の一部を助成する。
福岡県	保健・医療	障害児等療育支援事業 (福祉労働部障害者福祉課)	平成15年度から 県単事業	52,026	在宅の障害児(者)の地域での生活を支援するため、障害児(者)施設の機能を活用して療育指導、相談等、各種福祉サービスの提供の援助・調整を行う。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	保健・医療	心身障害者(児)特殊歯科保健医療推進事業 (保健医療介護部医療指導課)	平成1年度	2,080	筑豊口腔保健センターにおける心身障害者(児)歯科診療事業に対し運営費の補助を行い、当該センターにおける事業の充実を図る。
福岡県	保健・医療	特殊歯科保健医療推進事業 (保健医療介護部医療指導課)	平成9年度	1,029	在宅の心身障害者(児)の歯科保健医療を確保するために、保健所において、歯科健康診査を年2回実施し治療等の必要性を把握するとともに、治療上の対応可能な歯科医療機関を紹介するなどして心身障害者(児)の口腔内状況の改善を図る。
福岡県	保健・医療	3歳児精神発達精密検診事後指導 (福祉労働部児童家庭課)	昭和61年度	536	心身障害児の早期発見・早期治療の趣旨に基づき、心身発達面に障害のある3歳児に対し、児童相談所において、必要な事後指導を行う。
福岡県	保健・医療	先天性代謝異常等検査 (保健医療介護部健康増進課)	平成13年度	79,378	知的障害者等の心身障害の発生を予防するため、新生児の血液による検査を行う。
福岡県	保健・医療	乳幼児発達診査事業 (保健医療介護部健康増進課)	平成8年度	3,402	障害児には該当しないが、将来、精神・運動発達面等において障害を招くおそれがある乳幼児に対して早期発見等のための診察・療育支援を行う。
福岡県	保健・医療	精神障害者訪問指導体制強化事業 (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	平成25年度	1,801	保健師の訪問指導に、必要に応じて精神科医が同行し、専門的見地から助言を行う。
福岡県	保健・医療	精神障害者社会復帰促進事業(地域定着推進) (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	平成25年度	898	早期に医療機関につなぐ仕組みを構築するため、精神障害者の病
福岡県	保健・医療	重度障害児(者)医療費支給制度 (福祉労働部障害者福祉課)	昭和49年度	2,788,877	重度障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、重度心身障害者が必要とする医療を容易に受けることができるように医療費のうち患者負担分を公費で負担し、同制度を県単独で実施する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	私立学校経常費補助金(高等学校特殊教育経費) (私学学事振興局私学振興課)	昭和52年度	3,705	障害を持つ生徒に適応した教育環境整備を図っている私立高等学校に補助する。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	私立学校経常費補助金(特別支援教育体制整備加算)) (私学学事振興局私学振興課)	平成21年度	—	発達障害の生徒を支援するための体制整備を図っている私立高等学校に対して補助する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	私立学校経常費補助金(特別支援教育加算) (私学学事振興局私学振興課)	昭和54年度	—	障害のある幼児が1名以上就園している幼稚園に対して補助する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	県立特別支援学校交流教育 (教育庁教育振興部義務教育課)	平成7年度	1,506	各県立特別支援学校の学部ごとに、近隣の幼稚園、小学校、中学校、高等学校との交流及び共同学習を計画的に実施する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害児巡回教育相談 (教育庁教育振興部義務教育課)	昭和50年度	450	各教育事務所単位で、障害のある子ども(就学前の幼児から)に対して、医療・福祉・教育の専門家による教育相談を行うことにより、就学指導を適切かつ円滑に推進する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	特別支援教育講演会 (教育庁教育振興部義務教育課)	昭和54年度	48	障害のある子どもの保護者及び地域社会の人々に対し特別支援教育の意義及びその成果等の正しい理解と認識を促進するため、講演会、児童生徒の作品展示等を実施する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	特別支援教育活性化推進事業(未来を切り拓く人材育成推進事業) (教育庁教育振興部義務教育課)	平成5年度	5,000	地域の人々との交流活動等(自然体験、社会体験)を通じ、特別支援教育の理解・啓発を図り、学校の活性化を推進する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害がある生徒の就労促進に向けた職業教育の充実 (教育庁教育振興部義務教育課)	平成22年度	—	高等部を設置する県立知的障害特別支援学校に、企業の研修担当者等を講師として招聘し、各学校の職業教育の改善・充実を図る。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	高校生キャリア教育推進事業 (教育庁教育振興部義務教育課)	平成26年度	2,326	キャリアコーディネーターを配置し就業体験の機会を拡充することで、知的障害のある生徒たちの就職希望率・就職決定率の向上を図る。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害のある子どもの居住地校交流事業 (教育庁教育振興部義務教育課)	平成24年度	3,647	県立特別支援学校に在籍する児童生徒が、地域とのつながりを持つことができるようにするため、居住地校交流の実施を支援するとともに、居住地校交流を学校間で円滑に実施するための仕組みを示す。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	県立特別支援学校体験学習推進事業 (教育庁教育振興部義務教育課)	平成24年度	4,717	県立特別支援学校の児童生徒を対象に、障害の種別や状態等に応じた多様な体験学習を実施することで、各教科等における学習内容の理解を深める。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	県立図書館における録音図書の作成・貸出 (教育庁教育企画部社会教育課)	昭和58年度	183	県立図書館において録音図書を作成し、視覚障害者等に貸出をする。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	特別支援学校等芸術鑑賞事業 (教育庁教育企画部社会教育課)	平成21年度	-	特別支援学校の児童・生徒を対象に芸術、文化に対する理解と関心を高めるため、県内芸術文化団体等の芸術公演を実施する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害のある児童生徒対象の体験活動支援(教育庁教育企画部社会教育課)	平成21年度	-	障害のある子どもたちに社会教育施設が持つ自然や文化などの特色を生かした様々な体験活動を提供する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	全国障害者スポーツ大会 (福祉労働部障害者福祉課)	昭和39年度	12,738	障害者がスポーツを通じて機能回復と体力の維持・増強を図り、自らの障害を克服して明るく勇気と希望をもってたくましく生きていく能力を育てるとともに、社会の障害者に対する認識を深めることを目的として開催される全国大会に福岡県選手団を派遣する。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	県障害者スポーツ協会の育成 (福祉労働部障害者福祉課)	平成元年度	19,255	障害者スポーツの普及・振興を目的に設置された専門組織としての育生・強化を図るための協会運営費の助成。
福岡県	教育、 文化芸術活動・ スポーツ等	障害者スポーツ活性化事業 (県民文化スポーツ課)	平成26年度	74,315	2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催の決定を受け、障害者が気軽にスポーツに参加できる機会を確保することにより、障害者のスポーツ実施率拡大を図る。
福岡県	雇用・就業、 経済的自立の支援	障害者雇用促進事業 (福祉労働部労働局新雇用開発課)	昭和50年度	2,297	障害者の就労の促進を図るため、障害者雇用促進面談会、障害者雇用優良事業所等の表彰、障害者雇用促進セミナー、事業主に対する障害者雇用に関する制度の普及啓発、「障害者応援まごころ企業認定制度」による広報啓発の実施。
福岡県	雇用・就業、 経済的自立の支援	障害者就業・生活支援事業 (福祉労働部労働局新雇用開発課)	平成13年度	3,978	障害者就業・生活支援センターに臨床心理士を配置、障害者就職準備講座の開催、知的障害者県職場体験実習事業の実施、特別支援学校生徒による技能発表会及び企業と教職員との交流会の開催。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	雇用・就業、 経済的自立の支援	精神障害者社会適応訓練事業 (保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室)	昭和54年度	10,724	精神障害者の社会適応訓練を、職親となる事業経営者に委託して実施する。
福岡県	生活環境	福岡住みよか事業 (高齢者支援課)	平成7年度	25,000	在宅の要支援もしくは要介護の高齢者、障害者又はこれらと同居し、もしくは同居しようとする者の世帯に対し、当該高齢者又は障害者に配慮した住宅に改造するための資金を助成する。
福岡県	生活環境	福岡県まちづくり専門家派遣事業 (都市計画課)	平成13年度	489	県内において良好なまちなみの形成やまちづくり等を行おうとする地域住民団体等に対し、まちづくり専門家を派遣することにより、住民の自主的なまちづくり活動を支援し、うるおいと活力あのある地域生活空間の整備に資する
福岡県	生活環境	障害者や公共交通機関の安全、快適な歩行・通行空間を 阻害する違法駐車に対する取締り活動等 (警察本部交通指導課)	-	-	障害者や公共交通機関の安全、快適な歩行・通行空間を確保するため、歩道上(点字ブロック上)や横断歩道上、バス停付近などにおける危険・迷惑性の高い違法駐車に重点を置いた取締り活動を推進する。
福岡県	生活環境	人にやさしい歩行空間整備事業 (県土整備部道路維持課)	平成13年度	210,000	高齢者や障害者をはじめ全ての人々の移動に際して、身体的負担の軽減や利便性・安全性を向上するために、幅広歩道の整備や、既設歩道の段差・勾配の改善等を行い、歩行空間のバリアフリー化を実施する。
福岡県	生活環境	福祉のまちづくり推進事業 (福祉労働部障害者福祉課)	平成7年度	1,886	高齢者、障害者をはじめすべての県民が様々な分野の活動に自らの意思で参加できるような環境づくり(福祉のまちづくり)推進する。平成10年3月に「福岡県福祉のまちづくり条例」を制定し、平成10年4月から施行している。
福岡県	情報アクセシビリティ	本会議傍聴者に対する 手話通訳者派遣 (議会事務局総務課)	平成15年度	243	聴覚障がい者の本会議傍聴時、手話通訳者を派遣する。
福岡県	情報アクセシビリティ	県庁(議会棟) 見学者に対する手話通訳対応 (議会事務局総務課)	平成21年度	-	聴覚障がい者の見学时、必要に応じ、手話の技能を持つ県職員を活用し、手話通訳対応を行う。
福岡県	情報アクセシビリティ	視覚障害者用広報紙録音版 (総務部県民情報広報課)	平成10年度	3,430	全戸配布広報紙の録音版の作成を通じて、視覚障害者の社会参加を促進する。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	情報アクセシビリティ	点字広報紙の作成 (総務部県民情報広報課)	昭和54年度	2,822	点字広報紙を通じて、障害者の文化活動等への参加促進を図る。
福岡県	情報アクセシビリティ	広報番組の字幕放送 (総務部県民情報広報課)	平成16年度	—	字幕放送を通じて、視覚障害者に県政情報を提供する。(予算は広報番組制作・放送予算に含まれる)
福岡県	情報アクセシビリティ	県庁(行政棟・議会棟)見学者に対する手話通訳対応	平成21年度	—	聴覚障害者の見学时、必要に応じ、手話の技能を持つ県職員による手話通訳対応を行う。
福岡県	情報アクセシビリティ	議会広報誌点字版・録音版の作成 (議会事務局調査課)	平成24年度	2,163	県議会の情報を視覚障害者に提供できるよう、「ふくおか県議会だより」の点字版・録音版を配布。
福岡県	情報アクセシビリティ	福祉情報センター (福祉労働部障害者福祉課)	昭和63年度	3,995	障害者に役立つ情報(行政情報・生活情報・ボランティア活動情報等)を収集・管理し、障害者及びその家族等から相談を受ける福祉事務所・町村窓口等の機関に情報提供する。
福岡県	安全・安心	ファックス110番 (警察本部通信指令課)	平成2年度	—	聴覚等障害者を対象とした警察への緊急通報用ファックスで、障害者からの緊急通報への迅速、的確な対応を図る。
福岡県	安全・安心	メール110番 (警察本部通信指令課)	平成16年度	—	パソコンや携帯電話のメール機能を利用し、障害者からの緊急通報への迅速、的確な対応を図る。
福岡県	差別の解消及び 権利擁護の推進	講師団講師あっせん事業 (人権・同和対策局調整課)	平成5年度	15,567	県職員を始め、市町村、企業、地域等で行われる障害者問題を含む人権問題に係る啓発研修の講師として講師団講師をあっせんし、県民の人権問題への理解促進を図る。
福岡県	行政サービス等 における配慮	電光掲示板を利用した広報・啓発活動 (警察本部運転免許試験課)	平成19年度	—	試験場に設置している電光掲示板に、障害者等への理解を深めるための広報文を掲示し、広報・啓発活動を実施する。

都道府県名	分野名	事業名	開始年度	平成26年度 予算額(千円)	概要
福岡県	国際協力	飯塚国際車いすテニス大会の開催支援 (福祉労働部障害者福祉課)	昭和60年度	2,000	飯塚国際車いすテニス大会の運営に要する経費の一部を助成。